



橋戸

令和5年10月31日
学校だより 第7号
練馬区立橋戸小学校
校長 青木 俊哉

あいさつの力

校長 青木 俊哉

このテーマで巻頭言を書こうと思い調べていくうちに、清水東高校サッカー部の部訓(『強いチームほど良い挨拶ができる』)に出会いました。全文を引用するスペースはないので、重点と思われることを一部紹介します。

- ・運動部員の場合、世話になる先生や先輩にはきちんと挨拶するようしつけられるが、これだけでは十分ではない。
 - ・グラウンドを訪れる全ての人に対して、たとえ知らない人であってもちゃんと挨拶するように、やかましく言う。
 - ・極端に言えば、「サッカーの技術など未熟でも、挨拶だけはしっかりしてほしい」と思っている。自発的な挨拶が大事。
 - ・照れや恥ずかしさもある年代だが、それではダメ。集団で生活していく上での最低限のマナー・エチケットである。
 - ・儀礼的な挨拶、コーラスのように声を揃える挨拶も、本来の在り方とは思わない。いやいやする挨拶も意味はない。
- *挨拶はチームプレーの第一歩。明るいチーム、相互を思いやる心をもったチームでないと、強くはなれない。

清水東高校は、サッカーどころ静岡の強豪校で、日本を代表する選手も数多く輩出してきた学校です。その指導者がこのような言葉を発していると知り、共感するところがいくつもあったので、勝手ながら使わせていただきました。

橋戸小着任以来5年半、ほとんど毎朝、門に立って子供たちを迎えています。誇る程のことではありませんが、続けることで見えてくること、再確認できることがあります。その一つが、「あいさつの力」です。私から声をかけ続けることで、挨拶が身に付く(習慣になる)子供が多いのも確かですが、それだけでは不十分と思い、時折「仕掛け」を考えます。その一つが、「私からは声をかけない週間」です。全校朝会で先に宣言はしておきますが、私にとっても我慢の週です。数日で子供の姿が変わり始めます。翌週元に戻しても、しばらく続く子も多く、嬉しく思います。こんな仕掛けを、毎年のように行っています。もう一つは、直接子供には関係ないことですが、「門の前を通り過ぎる方にも、私から挨拶をする」ことです。これは、何年か前の「挨拶が生活目標だった月」に試みに実践したことがきっかけです。その月だけの取組のつもりでしたが、月が替わり「そろそろやめよう…」と思った時期に、先方から挨拶の声をかけられ、ハッとしました。私から発していた言葉が、気が付くと双方向になっていたのです。ひと月限定のはずでしたが、その後もずっと続いています。

学校全体では、2学期に「あいさつリーダー」の取組を進めています。以前は、各学級の担当の日に、少し早く登校して、そのクラス全員が正門に立ち(私の横に並ぶようにして…)挨拶をしていたのですが、数年前に取り組み方を見直し、「各学級が担当する日は決めるが、その日にどのように挨拶に取り組むかは各学級で決める」ことにしました。私は、「ここが肝心」と考えています。大人の思いや学校が決めたことをそのまま行うのではなく、「挨拶はなぜするのか、どんな挨拶だと互いに気持ちよくできるか、する側とされる側の違いは…」など、子供たちが思いや考えを出し合い、話し合いを経て決めたことを実践することこそ、その後の挨拶だけでなく、その先の一人一人の行動につながると考えるからです。

辞書を開くと、挨拶の語源は「胸を開いて、相手の心に迫る」とあります。「心に迫る挨拶」…目指していきましょう!!



10月の教育活動など



過ごしやすい季節となりました。これから実りの秋本番を迎えます。児童は日々の学習や秋の行事、「音楽会」に向けて張り切っております。10月は移動教室をはじめ、様々な体験的な学習を行いましたのでご紹介します。

【5、6年生 岩井移動教室】

10月16日（月）から18日（水）まで、5・6年生合同で千葉県の岩井方面への移動教室を実施しました。

初日は、まず、マザー牧場へ行き、行動班ごとに、羊や牛などの動物を見たり、うさぎやモルモットと触れ合ったりしました。その後は、鋸山へハイキングに行きました。レインボー班ごとに、チェックポイントをまわりながら先生の出すクイズに答えたり、日本一の大仏を拝んだりしました。2日目は大山千枚田で、自然観察・藍染め・わら細工の中から選択した体験活動を行いました。その後は、鴨川シーワールドで行動班ごとにシャチやイルカのショーや大きな水槽を見ました。夜は、宿舎でキャンドルファイヤーを行い、歌や踊り、レクリエーションを楽しんだ後は、暗い中でろうそくを見つめる静かな祈りの時間を過ごしました。最終日は国立歴史民俗博物館で、古代から昭和時代までの歴史的な展示物やジオラマを見て、日本の歴史への理解を深めました。

2泊3日という短い期間でしたが、家族のもとを離れて生活したことで、子供たちはひとまわりたくましくなったように思います。中でも子供たちの姿で特に立派だと感じた姿を三つ紹介します。

第一に、集合時間を必ず守っていたことです。互いに声を掛けあい、5分前行動を心がけていました。全ての班がしおりに書いてある時間の前に整列が完了し、静かに待っている姿はとても立派でした。

第二に、指摘されたことをすぐ直すことができることです。朝会や、夜の反省会では、引率の教員から指摘や注意をすることもありましたが、一人一人がその話を自分事として受け止め、その後の行動を変えていく努力をしていました。一人一人の心がけの変化により、集団の力が高まりました。

第三に、周りのために気を配ることです。自分がすべきことをきちんとこなすだけでなく、落とし物や忘れ物を拾ったり、トイレのスリッパを揃えたりといった、思いやりのある行動が最終日に近づくにつれ、しだいに増えていきました。一人一人が少しの思いやりの心をもつことで、周りを見る目が養われていったようで、大変うれしく思います。

子供たちにとって、友達と協力しながら過ごせた移動教室は、楽しい思い出になるとともに、成長を実感する機会にもなりました。身に付けたことや学んだことを今後の学校生活にも生かしていけるよう、指導してまいります。



【1年生 動物触れ合い体験】

10月17日（火）に生活科「なかよくなるうね、小さなともだち」の単元の一環として、動物触れ合い体験をしました。児童が触れ合ったのは2匹のモルモット、ビリー君とファンタ君です。動育団体のスタッフさんから、モルモットの性格や特徴などのお話を聞いた後、モルモットをスケッチをし、一人一人膝の上に乗せて抱っこしました。膝に乗せた瞬間は、緊張した表情だった児童が、優しく撫でているうちにどの児童も穏やかな表情に変化しました。次の子にモルモットを渡すとき、名残惜しそうにお別れするとともに「あったかかった」「家でも飼いたい」という声が聞かれました。命の温かさを実感し、生き物への愛着を深めることができました。



【5年生稲作】

10月11日(水)に総合的な学習「米米大作戦」の一環として、橋戸水田自主管理会のご協力を得て、稲刈り体験をしました。5月に始まった田植えから半年が経ち、いよいよ育ったお米の収穫の時期になりました。心地よい秋晴れの中、子供たちは、熱心に農家の方の説明に耳を傾け、稲の持ち方や鎌の使い方を教えていただきました。

初めは、鎌の扱いが難しく作業に苦勞した児童がたくさんいましたが、作業を進めていくうちにコツを掴み、あっという間に2区画の稲を刈り取ることができました。終了後、児童の中から「もっとやりたい」や「もっとお米について知りたい」という感想が聞こえてきました。この続きを調べ学習で深めています。

橋戸水田自主管理会の方からは、有志の高齢化に伴い、若手の方が少ないので、高校生ぐらいになって興味があつたらぜひ一緒に稲作に参加してほしいとお話してくださいました。

今回の米づくりの体験を通して、普段何気なく食べているお米がどのように作られ、成長していくのか、作物を育てる大変さや苦勞も考えられるようになりました。これからも地域とともに歩んでいきますよう、指導してまいります。

ご協力いただいた地域の皆様、ありがとうございました。



【1、2年生 遠足】



9月28日(木)1、2年生合同で都立大泉中央公園へ遠足に行きました。公園では、オリエンテーリングを行いました。児童はグループごとに協力し、公園内の指定された道を、季節の植物を探しながらチェックポイントの課題に取り組みました。2年生のリーダーを中心に、全員で協力しながら課題に取り組む姿がとても素敵でした。

お弁当を食べた後は、広々とした公園で、クラス遊びをしました。他の利用者の迷惑にならないように約束を守り、遊びや虫探し、そり滑りなどを楽しみました。児童は自然と触れ合いながら、協力と友情の大切さを学ぶ素晴らしい一日となりました。

【音楽鑑賞教室】

10月5日(木)校内音楽鑑賞教室が行われ、日本のジャズシーンで活躍中の河野祐亮バンドによるジャズの演奏を味わいました。ピアノやドラムなど親しみのある楽器を始め、コントラバスやビブラフォン、サクソ、トランペット、フルートなどめずらしい楽器を目の前に、子供たちの目は輝いていました。代表児童によるジャズ特有のアドリブの演奏体験もあり、頭に思い浮かんだ音楽を演奏する難しさやその場で音を合わせて演奏する楽しさを味わえた貴重な体験でした。児童からは「普段は『ジャズ』を聴いたことがなかったけど、これからは聴いてみようと思います!」という声がたくさんあがりました。この数年間、生の音楽を味わう機会の少なかった児童にとって、プロの演奏者による素晴らしい音楽で心が動き、11月の音楽会に向けて気持ちの高まった一日となりました。



【2年生 図書館見学】

10月16日、2年生は生活科「えがおのひみつ たんけんたい」の学習の一環として、練馬区立稲荷山図書館で図書館見学を行い、図書館の仕組みを学びました。

図書館では、本が種類ごとに整理され、練馬区内の他の図書館と連携を取り、必要な図書を取り寄せることができると知りました。また、資料を調べるためのスペースもあり、地域の人々が利用しやすい工夫がされていることを理解しました。

特に児童が興味をもったのは、昆虫の標本が展示されていることです。目を輝かせながら「こんな図書館があるんだ!」と、驚きの声が響きました。稲荷山図書館は昆虫に関する貴重な本が多く所蔵されていることを、図書館司書の説明から知り、メモにまとめる児童もいました。



11月の予定

日	曜	学校行事など		1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	水	4時間授業	★心	4	4	4	4	4	4
2	木	安全指導 クリーン運動始 読書旬間終 楽器運び(6年)	SC	5	5	5	5	5	6
3	金	文化の日 橋戸小フェス							
4	土								
5	日								
6	月	全校朝会 委員会⑦	★心	5	5	5	5	6	6
7	火	社会科見学(5年)		5	5	6	6	6	6
8	水	5時間授業 連合音楽会(11/8~30録画鑑賞)	★心	5	5	5	5	5	5
9	木	秋の歯科検診(全)	SC	5	5	6	6	6	6
10	金	音楽朝会 避難訓練【5年起震車】	★心	5	5	6	6	6	6
11	土	土曜公開日		4	4	4	4	4	4
12	日								
13	月	全校朝会 5時間授業	★心	4	5	5	5	5	5
14	火			5	5	6	6	6	6
15	水	音楽会前々日準備(6年)	★心	5	5	5	5	5	6
16	木	音楽会予行	SC	5	5	6	6	6	6
17	金	音楽会(児童鑑賞日)	★心	5	5	5	5	5	5
18	土	音楽会(保護者・地域鑑賞日)		4	4	4	4	4	4
19	日								
20	月	振替休業日							
21	火	社会科見学(6年)		5	5	6	6	6	6
22	水	4時間授業	★心	4	4	4	4	4	4
23	木	勤労感謝の日							
24	金	体育委員会集会 クリーン運動終 プラネタリウム(4・6年)	★心	5	5	6	6	6	6
25	土								
26	日								
27	月	全校朝会 5時間授業 持久走タイム始	★心	4	5	5	5	5	5
28	火			5	5	6	6	6	6
29	水	4時間授業	★心	4	4	4	4	4	4
30	木	4時間授業(水曜時程) 就学時健診	SC	4	4	4	4	4	4

SC…スクールカウンセラー ★心…心のふれあい相談員

※ 事情により予定を変更する場合があります。

12月の主な予定		
1	金	SDGs集会 ☆学校評議員会
4	月	委員会⑧
5	火	避難訓練
8	金	レインボー班遊び 持久走タイム終
9	土	土曜公開日 持久走大会(5・6年)
11	月	クラブ⑧ がん教育(6年)
12	火	個人面談始(~18日まで)
15	金	橋戸縁日
19	火	S避難訓練
22	金	集会委員会集会 4時間授業 給食終
25	月	2学期終業式 4時間授業 大掃除
26	火	冬季休業日始

11月 生活目標

「ことばでしっかり
つたえよう」
(ふれあい月間)

11月 保健目標

「かぜに気をつけよう」